

おおたの教育

今号の主な内容

第121号
大田区教育委員会広報
平成26年(2014年)
10月1日発行

- 1面 教育委員会制度が変わります
- 2面 国際社会で活躍する人材を育てます
- 3面 大田区立小学校教科用図書の採択結果について
- 4面 就学通知書をお送りします

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 大田区蒲田五丁目13番14号 TEL. 03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

平成27年4月1日より教育委員会制度が変わります

教育委員会制度は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に規定されていますが、平成27年4月1日付けで一部改正されます。

今回の改正点は、「教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図ること」を目的としています。

●変更点を4つのポイントから説明いたします。

変更点① 教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置

【説明】新「教育長」は、「教育長＝教育委員長」として、教育委員会の会務を総理し教育委員会を代表（会議の主宰者、具体的な事務執行の責任者、事務局の指揮監督者）することになります。任期は3年となります。他の教育委員（以下「委員」という。）は現行どおり4年です。

なお、施行にあたっては、現在の教育長が教育委員としての任期満了までは従前の例によることも規定されています。そのため、現教育長の任期中は、現行の制度が適用されることとなります。

変更点② 教育に関する「大綱」を首長が策定

【説明】首長は、「総合教育会議」において、教育委員会と協議し、教育基本法第17条に規定する基本的な方針を参酌して、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（以下「大綱」という。）を定めることとなります。首長と教育委員会は、策定した大綱の下に、それぞれ所管する事務を執行することとなります。

変更点③ すべての地方公共団体に「総合教育会議」を設置

【説明】首長は、新しく「総合教育会議」を設けることとなります。会議は、首長が招集し、首長、教育委員会により構成されます。首長と教育委員会が協議・調整することにより、両者が教育政策の方向性を共有化して、執行にあたることとなります。

なお、「総合教育会議」での協議・調整事項は以下のとおりです。

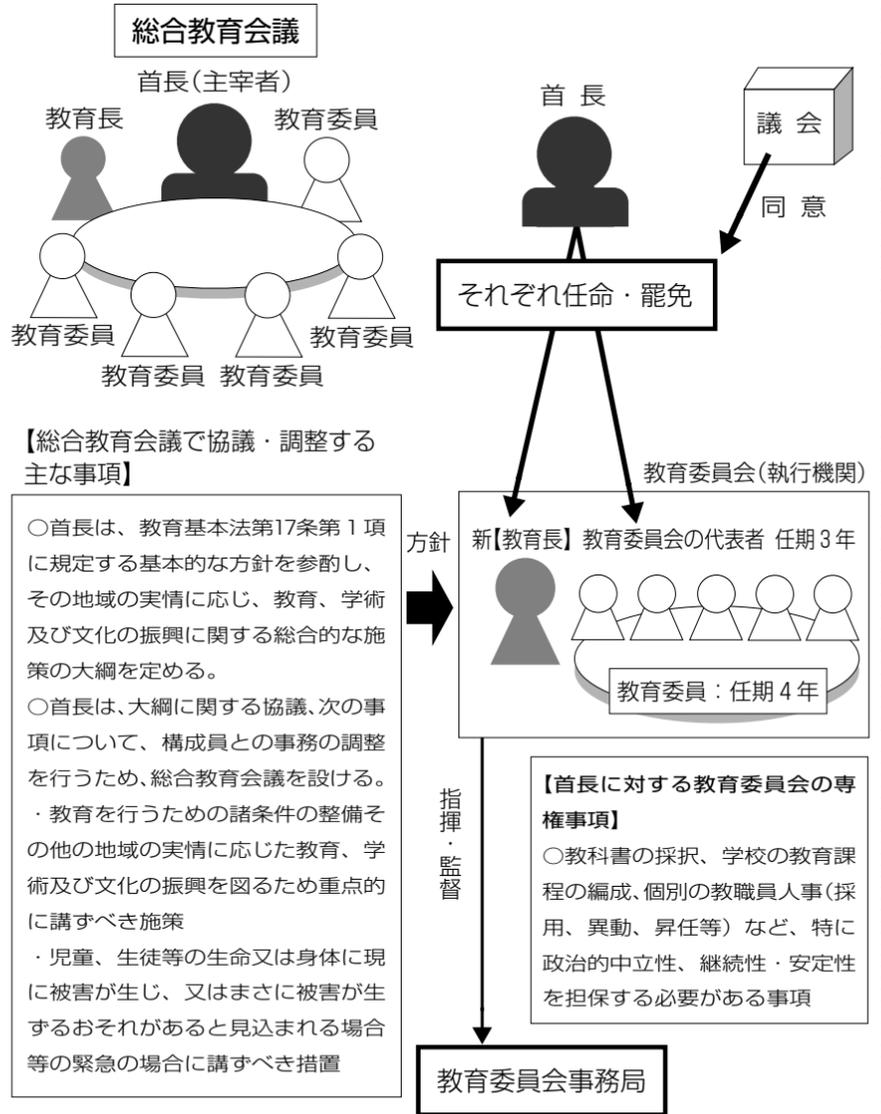
- 1 大綱の策定に関すること。
- 2 教育の条件整備など重点的に講ずべき施策に関すること。
- 3 児童・生徒等の生命・身体保護等緊急の場合に講ずべき措置に関すること。

また、調整された事項については、構成員は調整の結果を尊重しなければなりません。

変更点④ 教育長に対するチェック機能の強化と会議の透明性の確保

【説明】新「教育長」の事務執行に対して、合議体の教育委員会によるチェック機能を強化するため、委員は、新「教育長」に対して教育委員会の会議の招集を求められることとなります。また、新「教育長」は、教育委員会規則により新教育長に委任された事務の管理・執行状況を報告することとなります。さらに会議の透明化のため、原則として、会議の議事録を作製・公表することとなります。

新しい教育委員会制度のイメージ



問合せ先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

平成26年度 大田区学習効果測定の結果

大田区では、児童・生徒一人ひとりの基礎的・基本的な学習内容の定着状況を把握するため、区立学校に通うすべての小学校4年生から中学校3年生を対象に、大田区学習効果測定を平成20年度から毎年実施しています。

右の表は、平成26年4月に実施した学習効果測定の目標値を上回った児童・生徒の割合を示しています。小学校では、全体的に70%程度の児童が目標値を上回っている状況にあり、第4学年の全教科、第6学年の国語・社会・算数で前年度を上回っています。中学校では、第1学年の国語、第3学年の社会・数学・理科・英語で、前年度を上回っています。

おおた教育振興プランの「学力向上アクションプラン」の成果指標である中学校3年生数学の達成率は、前期成果指標の60%を超え、61.2%でした。学力向上に向けた各校の取組の成果の表れと考えます。今後も継続した取組を進めていきます。

問合せ先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

学校のこと、クラスのこと、友だちのことで悩んでいますか？

◇お子さんからのメール相談を受け付けています。友だちや家族、そして学校にも相談できずに悩んでいることはありませんか？携帯電話やパソコンから、あなたの悩みを電子メールで相談してみませんか？みなさんからの相談の内容やメールアドレスなどの個人情報、厳正に管理し保護します。相談受付後、相談内容を確認の上、「受付確認メール」を返信させていただきます。

<大田区教育委員会相談メールアドレス>

✉ kokoronowa@city.ota.tokyo.jp

◇大田区立教育センター教育相談室

☎5748-1201

受付：祝日、年末年始を除く月曜～日曜
大田区池上1-32-8（池上会館4階）



国際社会で活躍する人材を育てます

日本の伝統・文化や異文化を理解するとともに、外国の方々とのコミュニケーション能力の育成や互いの人権を尊重する態度など、国際社会に貢献できる力を育成するための教育活動を推進します。

～第30回 平成26年度大田区立中学校生徒海外派遣～ 平成26年7月25日(金)～8月5日(火)

昭和49年から始まった大田区立中学校生徒海外派遣は、今年で節目の第30回を迎えました。

この事業は、海外での生活体験をとおり、外国の生活や文化の理解を深めるとともに外国語の習熟を図り、国際社会において信頼と尊敬を得られる人間性豊かな生徒を育成することを目的に実施しているものです。

7月25日(金)～8月5日(火)の12日間、大田区立中学校第2学年の生徒56名(各中学校2名ずつ)が、アメリカ合衆国セーラム市(本区の姉妹都市)とドイツ連邦共和国ブレーメン市を訪問しました。

今回の派遣をとおり、生徒一人ひとりが国際感覚を身に付け、自信と誇りをもって世界で活躍できる人間になってほしいと願っています。

Aコース セーラム市

Aコースは、成田空港から飛び立ち、ボストンを経由して、セーラム市にてホームステイを行いました。現地の大田セーラム会に協力と支援をいただきました。

ボストン市では、マサチューセッツ州議会議事堂を訪問し、セーラム選出のキーナン議員より歓迎を受けました。また、ハーバード大学やフェンウェー球場の見学、水陸両用のバス(ダックツアー)に乗って市内見学を行いました。セーラム市では、ドリスコル・セーラム市長を表敬訪問し、議場にて派遣団として公式挨拶を行いました。さらに、ピーボディ博物館や魔女博物館等を見学し、セーラム市の歴史や伝統文化に触れ、多くのことを学びました。



～生徒の感想から～(抜粋)

- 僕は、得意な書道で第30回の記念に「伝統の親善」と書いた掛け軸をセーラム市長へ寄贈しました。大田区の代表として、多くの素晴らしい人々と出会い、貴重な体験をしました。この経験を生かし、勉強や社会活動などを精一杯頑張り、大田区民や社会へ貢献できる人になります。
- 私でもわかる文法や単語もありましたが、早口で言われると全く分かりませんでした。ホストファミリーは、パソコンの翻訳機能を使い、私が英語を理解できるように努力してくれました。その心遣いがとてもうれしかったです。私もそれに応えようと思い、2日目以降は夜に英語の辞書を読んでいた。もっと英語を勉強しておけばよかったとすごく後悔しました。しかし、一週間も経つと少しずつ耳が英語に慣れてきました。

Bコース ブレーメン市

Bコースは、羽田空港から飛び立ち、ミュンヘンで1泊した後、ブレーメン市でホームステイを行い、ものづくり体験や市庁舎、州議会訪問等の活動に取り組みました。

今年度は、菓子づくりや家具製作の職人を育成する職業専門学校等で、実際にものづくりを体験しました。また、マーティンスホーフという障害者の方が働く工場では、障害者の方とともに自動車の部品を組み立てる作業を行いました。大田の町工場等で受け継がれる職人の技の伝承と、マイスター制度をとるドイツの仕事に対するプロ意識との共通点を見出すことができました。

また、ブレーメンの州議会、市庁舎、大聖堂、在ハンブルク領事事務所等を訪問し、ブレーメンの歴史や現在の政治の仕組みを学んだり、領事事務所の仕事について理解を深めたりすることができました。また、各訪問先では、ドイツ語の歌「ハンスぼうや」を合唱し、現地の方々から温かい拍手をいただきました。



～生徒の感想から～(抜粋)

- 「人生を変える夏にしよう」研修会の時に団長先生がおっしゃっていたこの言葉がとても心に残りました。第30回海外派遣生として、自分にどんなことができるのか、この派遣でどれだけの体験をし、発見ができるのだろう。とても悩みました。でも絶対にこれだけは徹底しようと思ったのは、「何事も全力で行う。」ということです。
- ホームステイ先では、自分から積極的にジェスチャーを使いながら話しかけるよう心がけました。それを家族が理解しようと一生懸命に聞いてくれたことが、本当にうれしかったです。私をホームステイに受け入れ、優しく接してくれたホストファミリーにはとても感謝をしています。この海外派遣では、笑顔は世界共通、何事にも積極的に取り組むということの大切さを学びました。

「英語カフェ」始めました



今年度より、全小中学校に外国語教育指導員と英語のみでのコミュニケーションを楽しむことのできる「英語カフェ」の時間を設け、外国語に親しみ、授業等で培った力をさらに伸ばすことができるようにしています。

「授業で学んだ英語を授業以外でも話せる場所があるといいな。」

そんな児童・生徒の思いから「英語カフェ」は始まりました。休み時間や放課後など各学校で設定した時間に、児童・生徒は外国語教育指導員のいる部屋を自由に訪れることができます。トランプやウノなどのカ

ードゲームやだるまさんが転んだなどの体を動かすゲーム、紙芝居や歌、フリートークなど、学校によって様々な取組が行われています。

また、生きた外国語に触れる機会を増やし、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うために、小学校5・6年生の外国語活動及び中学校での外国語(英語)の授業に、外国人を外国語教育指導員として派遣し、指導を行っています。



【問合せ先】 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

平成27年度使用小学校教科用図書採択結果

平成27年度使用小学校教科用図書採択が8月8日の教育委員会臨時会で行われました。採択結果は以下のとおりです。

種目	発行者	書名
国語	光村図書出版	国語
書写	光村図書出版	書写
社会	東京書籍	新編 新しい社会
地図	帝国書院	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
算数	東京書籍	新編 新しい算数
理科	学校図書	みんなと学ぶ 小学校 理科
生活	光村図書出版	せいかつ
音楽	教育芸術社	小学生の音楽
図工	日本文教出版	図画工作
家庭	開隆堂出版	小学校 わたしたちの家庭科
保健	学研教育みらい	新・みんなの保健

【問合せ】 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念 スポーツ健康都市宣言記念事業

『第31回大田区区民スポーツまつりの開催』

本年度で第31回目を迎える大田区区民スポーツまつりを10月13日(月・体育の日)に大田区総合体育館をメイン会場として区内各会場で開催します。

会場では区内スポーツ団体などの協力により、体力測定で自分の体をチェックしたり、さまざまなスポーツを楽しむことができます。これを機会にいろいろなスポーツを体験してください。

プログラム、会場についての詳細は、大田区報9月21日号・ホームページ等でご案内するとともにTwitterにも掲載していきます。ご家族やお友達などお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。



▲サッカー教室の様子

【主な内容】

大田区総合体育館

武術太極拳、民踊、フォークダンス、ダンススポーツ、体力測定、エアロビクス、テコンドー、スポーツ吹矢、インターバル速歩、弓道

大森スポーツセンター

空手、少林寺拳法、ボクシング、合気道、柔道接骨師健康相談、ウェイトリフティング、バトントワリング、太極拳、トレーニングルーム無料開放

その他

ミニテニス、バドミントン、タッチ&ラグビー、グラウンドゴルフ、卓球、子ども乗馬他

【日時】 平成26年10月13日(月・体育の日)
午前9時30分～午後3時(種目によって異なります。)
※セレモニーは大田区総合体育館にて正午より行います。

【会場】 大田区総合体育館、大森スポーツセンター、大田スタジアム、多摩川緑地、区立小・中学校、民間スポーツ施設など

【問合せ】

(公財)大田区体育協会 TEL 5471-8787 FAX 5471-8789
社会教育課スポーツ推進担当
TEL 5744-1441 FAX 5744-1539



小中学校連合行事(展示会)の開催について

区内小中学校の「児童生徒の豊かな情操を育む教育活動」の一環として、小中学校連合行事(展示会)を右の表の日程で、開催します。子どもたち、一人ひとりの思いを表現した作品を、どうか、じっくりとご鑑賞ください。

▼会場：池上会館1階展示ホール

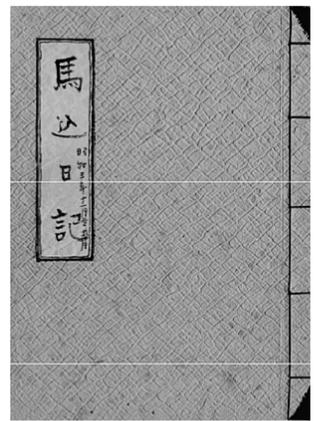
▼開場時間：午前9時～午後5時

*ただし、各最終日は終了が早まる場合がございます。

【問合せ】 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

郷土博物館 特別展 「馬込文士村 -あの頃、馬込は笑いに充ちていた-」

▶モンゴメリ著
「赤毛のアン」三笠書房、昭和27年
赤毛のアン記念館・村岡花子文庫所蔵



▲室生犀星「馬込日記」昭和3年

大正末期から昭和初期にかけて、現在の大田区、馬込・山王・中央の一带に、多くの文筆家や、画家、書家が集まり居住しました。そして、互いに交流しながら、芸術活動を展開していました。その生活の様子は、尾崎士郎が昭和11年から朝日新聞に連載した『空想部落』に生き生きと描かれています。また、昭和45年、榊山潤は『馬込文士村』を執筆し、このような馬込での文士たちの交友関係や生活を回顧しました。この本の題名こそ「馬込文士村」という呼び名の起こりとなりました。

展示では、馬込文士村の中心人物であった宇野千代、尾崎士郎、そして、馬込文士村村長と呼ばれた吉田甲子太郎をはじめ、主要な文士を中心に紹介します。本年は、生誕120年の小島政二郎、吉田甲子太郎、生誕110年の今井達夫、佐多稲子、城左門(昌幸)、没後50年の尾崎士郎、三好達治と、記念の年の文士が多い年にあたります。これを機に、当館の「馬込文士村コレクション」から、常設展「馬込文士村コーナー」で展示されていない自筆原稿・著作物・書簡・絵画・遺品などを紹介します。また、NHK連続テレビ小説「花子とアン」でその半世紀が描かれ、文士村の一員であった村岡花子についても貴重な資料を通して紹介します。そして、「あの頃、馬込は笑いに充ちていた」と言われた、文士たちの芸術活動と生活を回顧します。

【開催概要】

【会期】 平成26年9月6日(土)～10月19日(日)

【時間】 午前9時～午後5時

【休館日】 月曜日(祝日の場合は開館)

【入場料】 無料

【会場・問合せ】 大田区立郷土博物館(大田区南馬込5-11-13)

【電話】 3777-1070 FAX 3777-1283

【交通手段】 地下鉄「西馬込駅」から徒歩8分。「大森駅」北口(山王側)から東急バス「荏原町駅入口行き」で「万福寺前」下車徒歩2分。

【会期中の催し物】

特別展講演会

○第1回 「彫刻家佐藤朝山」

<日時> 9月21日(日)午後2時から

<講師> 藤井明氏(小平市平櫛田中彫刻美術館 学芸員)

○第2回 「歌人片山廣子と翻訳家松村みね子」

<日時> 10月5日(日)午後2時から

<講師> 与那覇恵子氏(東洋英和女学院大学 教授)

○第3回 「山本有三と馬込文士村村長吉田甲子太郎」

<日時> 10月13日(月、祝)午後2時から

<講師> 渡辺美知代氏(三鷹市山本有三記念館 学芸員)

【会場】 郷土博物館会議室

【申込】 不要。当日会場へお越しください。

【定員】 80名

赤ちゃんと一緒に博物館へ 展示解説

【日時】 10月9日(木)午前10時～11時30分

【会場】 郷土博物館会議室及び特別展展示室

【対象】 0～2歳までの乳幼児と保護者

【申込】 電話。9月21日(日)午前8時30分から受付開始。

【定員】 10組

展示会名	展示期間
小学校連合図工作品展	平成26年10月23日(木)～28日(火)
中学校連合美術作品展	平成26年11月7日(金)～13日(木)
小学校連合書写展	平成27年1月16日(金)～22日(木)
中学校連合書写展	平成27年1月24日(土)～30日(金)
中学校連合技術・家庭作品展	平成27年2月3日(火)～9日(月)
小学校家庭科作品展	平成27年2月14日(土)～19日(木)

平成27年度 新入学児童生徒の 就学通知書は12月下旬にお送りします。



大田区は「家庭、学校、地域」が一体となって地域の子どもを見守り育てることを目標とし、地域に根ざした学校づくりを行うため、お住まいの住所地によって学校を定める指定校制度を採用しています。

したがって、学校を自由に選択することはできませんが、指定校以外の学校を希望する相当の理由があり、かつ受け入れる学校に支障がない場合は、指定校変更申請をすることで指定校以外の学校に入学することができます。申請にあたっては右記注意事項をご確認ください。

平成27年度新入学児童・生徒の指定校変更申請の一斉受付は、1月上旬に区役所本庁舎で行う予定です。日程等の詳細は就学通知書をご覧ください。

指定校変更による受入れを制限する学校については、区のホームページは12月上旬から、大田区報では12月21日号でお知らせします。

【ご注意ください】

○学校施設の収容人数を超える場合は、指定校変更を許可できないことがあります。

○指定校変更希望者が受入れ枠を超えた場合は、抽選となります。

○兄弟が指定校変更した後、弟妹が入学する年に変更先の学校の受入れが制限されて入学が許可できなくなり、兄弟姉妹が別々の学校になってしまう事例が増えています。このような事例もあることをお含みおきのうえ、慎重に御検討ください。

○私立学校等を受験予定であっても、区立校に入学する場合に指定校以外の学校を希望される場合は、受験結果を待たずに受付期間中に指定校変更申請を行ってください。

○住所を偽る等、不正な手続きで就学した事実が判明した場合は、入学後であっても転校していただくこととなりますので、御注意ください。

問合せ先 学務課学事係 TEL 5744-1429 FAX 5744-1536

「学校緊急連絡システム」 「区民安全・安心メールサービス」を ご利用ください。

「学校緊急連絡システム」は、学校から児童・生徒の保護者の方への連絡メール、大田区から防犯情報を配信するものです。

「区民安全・安心メールサービス」は、大田区から区民の方に防犯・防災情報等を配信するものです。

学校からの連絡事項の確認及び防犯、防災等、万一の場合に備えて是非ご利用ください。

【配信される情報】

登録先	配信内容	学校メール	防犯情報	防災情報	気象情報	地震情報	水防情報	防災無線
学校緊急連絡システム		○	※	△	△	△	△	△
区民安全・安心メールサービス		△	○	○	○	○	○	○

- 防犯情報（不審者情報など）
 - 防災情報（災害時の緊急情報など）
 - 気象情報（津波を含めた警報以上の発表など）
 - 地震情報（大田区内震度3以上）
 - 水防情報（多摩川の水防警報など）
 - 防災無線（防災無線の放送内容）
- ※「学校緊急連絡システム」に登録すると、「区民安全・安心メールサービス」の「防犯情報」が配信されます。



□「学校緊急連絡システム」の登録

- 対象者 区立学校に在籍している児童・生徒の保護者等。
- 登録方法
4月に学校から配付される手順書に沿って登録してください。（各学校によりメールアドレス、学校コードが異なります。）
- 変更・削除
メールアドレスの変更や学校が変わった場合は、変更・削除の手続きが必要です。
小・中学校を卒業した方の登録情報は、教育委員会で一括削除します。
区立中学校へ進学した場合は、新たに登録の手続きが必要です。
変更・削除の手順書は、各学校に請求してください。

□「区民安全・安心メールサービス」の登録

- 「kumin@anzen.city.ota.tokyo.jp」のアドレスへ空メールを送信してください。QRコードからも送信できます。
- メールアドレス登録用メールが届きます。画面の指示に沿ってアクセスしてください。
- 登録画面が表示されます。受け取りたい情報を選択してください。
- 「登録」を押すと登録完了です。



▲QRコード

問合せ先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

中学3年生・高校3年生の学習塾などの受講料 高校・大学受験料を無利子でお貸しします。 (平成26年度 受験生チャレンジ支援貸付事業)

対 象 中学3年生・高校3年生またはそれらに準じるお子さんがいる世帯の生計中心者（20歳以上）で、次の全てに該当する方

- ①課税所得または前年の総収入金額が一定の基準以下である。
(総収入額の目安 扶養1人の場合年額260万円以下
扶養2人の場合年額320万円以下)
- ②預貯金等の資産が600万円以下（世帯）である。
- ③居住用以外の不動産を所有していない。
- ④都内に引き続き1年以上在住（住民登録）している。
- ⑤生活保護受給世帯でない。（下記※印参照）
- ⑥暴力団員が属する世帯の構成員でない。

貸付条件 連帯保証人が1人必要です。その他詳細はお問合せください。

貸付資金 ①学習塾・各種受験対策講座・通信講座等の受講費用 上限200,000円
②高校受験料（中学3年生） 上限27,400円
（4回(校)分まで。1回あたり上限23,000円）
③大学受験料（高校3年生） 上限105,000円
（3回(校・学部等)分まで。1回あたり上限35,000円）

申込期限 平成27年2月10日
2月は窓口の混雑が予想されますので、なるべく1月中のお申し込みをお勧めします。

その他 学校教育法に規定する高校・大学等に入学した場合は、申請により返済が免除されます。

申込・問合せ先 大田区社会福祉協議会（9時～17時 土日祝休）

TEL 3736-2021 FAX 3736-2030

※生活保護受給世帯にも、学習塾等の費用を支給する制度があります。詳しくは担当のケースワーカーにご相談ください。

教育委員会の主な議題

- 平成26年第6回定例会
 - 大田区立学校校外施設設置条例施行規則
ほか2件
- 平成26年第7回定例会
 - 平成26年度 第三次補正予算要求原案について
- 平成26年第8回定例会
 - 平成27年度使用大田区立小学校教科用図書採択について
- 平成26年第2回臨時会
 - 平成27年度使用大田区立小学校教科用図書採択について
ほか1件

教育委員会定例会の開催予定日

- 日時 平成26年10月14日（火）
平成26年11月19日（水）
平成26年12月17日（水）
- 時間 午後2時から
- 場所 本庁舎6階教育委員会室
※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記までご確認ください。
- 問合せ先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422
FAX 5744-1535